

神奈川歯科大学短期大学部紀要

第1号

目次▶

ウィルス性食中毒患者数の増加に関する対策を考える……………相原まり子・山田直樹	1
卒業生、就職先及び専任教員を対象としたキャリア教育に関する質問紙調査結果 ……………伊ヶ崎理佳・中向井政子・荒川浩久	5
老年看護学看護過程演習の報告 —模擬患者を活用した授業による気付きと課題—……………石川智子・山田ノリ子	13
看護の視点で「人体」を視るということ……………葛西朱美	19
成人看護学実習における手術見学学生への学習内容提示による学習効果……………木村美津子・中嶋真澄・平井純子	25
看護学科学生と歯科衛生学科学生における口腔内セルフケアの実態 ……………菅谷洋子・原田美枝子・木村美津子・伊ヶ崎理佳・井出桃	33
歯科衛生過程の教育方法 —歯科衛生アセスメントを中心に—……………鈴木幸江・伊ヶ崎理佳	49
成人看護学慢性期実習における学生の学び……………寺田智美・棚橋泰之	57
基礎教育と実習施設との連携による教育効果（第1報）…平井純子・前山直美・森山恵美・永井朋子・中嶋真澄	65
一次救命処置におけるEIT（教育・普及のための方策）導入の試み……………程塚京子・秋場研・浦穂高	71
第102回看護師国家試験問題を用いた理解度の統計解析……………松崎加代子・前山直美	77
米国における高度実践公認看護師に関する全米統一規定モデル および我が国における特定看護師制度の文献検討……………松崎加代子	81
配偶者間介護に対する女性高齢者の介護観の様相……………森山恵美・關優美子	95
マウスフォームドタイプのマウスピース装着後の身体症状アンケート調査……………山田直樹・相原まり子・澤田智慈	105
高齢者の血圧測定調査に関する報告……………山田ノリ子	111
ゆとり教育と学生の理科離れ ～今後の看護教育カリキュラムのあり方を考える～……………山本江里子	117

《歯科衛生学科》

- 相原まり子 本学教授
 伊ヶ崎理佳 〃 准教授
 井出 桃 〃 講師
 鈴木 幸江 〃 教授
 中向井政子 〃 講師
 山田 直樹 〃 准教授

《看護学科》

- 石川 智子 本学助教
 葛西 朱美 〃 准教授
 木村美津子 〃 講師
 菅谷 洋子 〃 講師
 關 優美子 〃 非常勤講師
 棚橋 泰之 〃 准教授
 寺田 智美 〃 助教
 永井 朋子 〃 助教
 中嶋 真澄 〃 助手
 原田美枝子 〃 講師
 平井 純子 〃 准教授
 程塚 京子 〃 助教
 前山 直美 〃 教授
 松崎加代子 〃 准教授
 森山 恵美 〃 准教授
 山田ノリ子 〃 講師
 山本江里子 〃 助教

《神奈川歯科大学》

- 荒川 浩久 神奈川歯科大学健康科学講座・口腔保健学分野
 神奈川歯科大学図書館長

《その他》

- 秋場 研 東京医療保健大学東が丘・立川看護学部 看護学科助手
 BLS横浜代表
 浦 穂高 東京医科歯科大学医学科3年, TESSO所属
 澤田 智慈 藤沢市開業医

編集後記

神奈川歯科大学短期大学部紀要1号・2014が発行されました。

この一年、アカデミックサポート委員会では、投稿規程の見直し、査読の導入についての検討を行いました。

各教員多忙を極める中、査読を引きうけていただいた先生方、また、研究教育活動の成果を論文としてまとめられ、本紀要に投稿してくださった先生方に心より感謝申し上げます。

今後とも本紀要のさらなる充実のためご指導・ご鞭撻をいただければ幸いです。皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

アカデミックサポート委員会 (50音順)

伊ヶ崎理佳 五十嵐智子 石川智子 井出 桃

齋藤和子 森山恵美 山田ノリ子

2014年1月31日 受付

2014年3月25日 印刷

2014年3月31日 発刊

神奈川歯科大学短期大学部紀要 第1号

発行者 神奈川歯科大学短期大学部

佐藤 貞雄

電話 046-822-8781

編集者 神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

電話 046-822-8781

発刊 神奈川歯科大学短期大学部

横須賀市稲岡町82 〒238-8580

印刷 文明堂印刷株式会社

横須賀市東浦賀1-3-12

電話 046-841-0074(代)

神奈川歯科大学短期大学部紀要投稿規程

1. 本誌の発行

本誌は原則として年1回、5月に発行する。
投稿の締切日は1月末日とする。

2. 投稿資格

- 1) 投稿は、本学の専任および非常勤教員とする。ただし、学外者を共著者とする事は差し支えない。
- 2) 投稿論文は他誌に発表したことのないものに限る。
- 3) 投稿編数は、本研究報告各号の刊行にあたり、同一人につき、単独研究は1編、共同研究は2編までを原則とする。

3. 投稿の手引、採否及び掲載順序

- 1) 入稿は、原稿及び電子媒体（CD-R等）とする。電子媒体にはOSとSoft名、verを記入する。
- 2) 原稿の記述順は、表題（和文と英文双方明記）、Key words（3～5語）、著者名（和名、アルファベット表記）、所属機関名、本文及び参考文献の順とする。
- 3) 原稿枚数は、1編につき、写真、図、表などふくめて40枚前後を限度とする。
- 4) 表、図、及び写真は、表1、図1及び写真1などの番号をつけ本文とは別に一括し、本文中には挿入希望場所を欄外に朱書でその位置を指定すること。
- 5) 共著者が本学の専任教員でない場合は、*及び**などを右肩に付け、所属を明記する。
- 6) 別刷30部は無料とする。
- 7) カラー写真については、自己負担とする。
- 8) 参考文献記載の様式
 - (1) 本文の引用箇所の肩に¹⁾、^{1)~4)}のごとく表し、最後に一括して引用順に掲げる。
 - (2) 記載の方法は原則として下記のごとくにする。
 - ①雑誌の場合 著者名：表題名、雑誌名、巻、(号)、頁、年次
(例Ⅰ) 野崎 健、萩野 博、田中信行：味覚に関する研究、日化誌、92、168、(1971)
(例Ⅱ) Young, A., Sweet, T. S and Baker, B. B, J, ○○○ E, lectron Microsc., 68. 261 (1986)
 - ②単行本の場合 著者名：書名(版)、頁、発行所、発行地、年次
(例Ⅰ) 田中元治：溶媒抽出(2)、P.23、共立出版、東京、(1965)
(例Ⅱ) Kateman, G., Quality Coutrol Analytical Chemistry, P.253
Academic press, New York, (1977)
 - ③訳本の場合 著者名：書名版、年次、訳者名：書名、頁、発行所、発行地
 - ④インターネットウェブサイトからの引用 作成者(わかれば)、タイトル、URL、アクセス年月日
 - (3) ヒトを研究対象とするものについては、研究倫理審査委員会による審査を受け、投稿原稿にその旨を記載する。承認した研究倫理審査委員会の名称及び承認番号を記載する。
- 10) 投稿原稿の採否は、アカデミックサポート委員長が任命した複数の査読委員の意見を考慮して、編集委員会が決定する。
- 11) 受理された論文の著者校正は初校のみとする。
- 12) 投稿論文の掲載順序は編集委員会が決定する。
- 13) 著者への連絡先として代表者氏名、連絡先を入れる。

4. 規程の改正等

- 1) 本規程にない事項は別に委員会で決定する。
- 2) この規程の改正は教授会の承認を得なければならない。

附則 本規程は、平成25年7月1日より施行する。

神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

CONTENTS

ISSN 2188-5907

Considering Measures to Counter the Increase in Viral Food Poisoning	Mariko AIHARA, Naoki YAMADA — 1
A questionnaire survey on career education for graduates, workplaces and regular teachers	Rika IKAZAKI, Masako NAKAMUKAI, Hirohisa ARAKAWA — 5
Report on the nursing process practice of the old age nursing science — It is a problem with having noticed through the practice by the sham patient —	Tomoko ISHIKAWA, Noriko YAMADA — 13
The essay about it that view the human body from the perspective of nursing	Akemi KASAI — 19
Learning effect by presentation of learning contents of operative observation students in adult nursing practice	Mitsuko KIMURA, Masumi NAKAJIMA, Zyunko HIRAI — 25
The actual Conditions of oral self-care in students of two departments of nursing dental hygiene	Yoko SUGAYA, Mieko HARADA, Mituko KIMURA, Rika IKAZAKI, Momo IDE — 33
Education method of the dental hygiene process —Focus on the dental hygiene assessment—	Yukie SUZUKI, Rika IKAZAKI — 49
College Student's learning in Clinical Nursing practice —Analysis of reports after adult chronic nursing practice—	Tomomi TERADA, Yasuyuki TANAHASHI — 57
Educational Effects of Cooperation Between Nursing School and the Field of Clinical Practice (The First report)	Jyunko HIRAI, Naomi MAEYAMA, Emi MORIYAMA, Tomoko NAGAI, Masumi NAKAJIMA — 65
An attempt to innovate EIT (Education, Implementation, and Teams) through Basic Life Support	Kyoko HODOTSUKA, Ken AKIBA, Hotaka URA — 71
Statistical Analysis of Understanding by Using the 102th National Nursing Examination	Kayoko MATSUZAKI, Naomi MAEYAMA — 77
Literature Review of Consensus Model for Advanced Practice Registered Nurses Regulation in the United States and Regulations for Specific Nurse of Japan	Kayoko MATSUZAKI — 81
Aspect of the Outlook on Care between Spouses of Elderly Women	Emi MORIYAMA, Yumiko SEKI — 95
The questionnaire survey in the mouth formed mouthpiece after mounting	Naoki YAMADA, Mariko AIHARA, Tomoji SAWADA — 105
Report on the investigation into blood pressure measurement of the elderly person	Noriko YAMADA — 111
Yutori education and reduction of students who are interested in science ~ Consider the ideal for curriculum of nursing education ~	Eriko YAMAMOTO — 117